

愛による贖い

ホセア書 3 章

あなたは再び行って、イスラエルの人々が他の神々に転じて、干ぶどうの菓子を愛するにもかかわらず、主がこれを愛せられるように、姦夫に愛せられる女、姦淫を行う女を愛せよ。(1)

主の命令に従ってホセアはゴメルを妻として迎え入れましたが、ゴメルはホセアの愛をなかがしるにし、再び情夫たちのもとに走り、ついには娼婦にまで落ちぶれてしまいました。

主は再びホセアに告げられました。「あなたは再び行って、……姦夫に愛せられる女、姦淫を行う女を愛せよ」。ホセアの真実な愛を裏切ったゴメルをなおも愛するようにとの命令です。ホセアは主の言葉に従い、銀十五シケルと大麦一ホメル半を払って彼女を買い戻しました。ホセアは罪の責任を彼女に負わせず、自ら代わりにそれを引き受けたのです。そしてそのゴメルに向かって語りました。「あなたは長くわたしの所にとどまつて、淫行をなさず、また他の人のものとなつてはならない。わたしもまた、あなたにそうしよう」(3)。捨て去られて当然の不貞の妻に対して、その不義を責めることなく、愛のうちに留まるようにと諭すのです。何という愛でしょう。これこそ、主イエスがわたしたちに示してくださった神の愛です。わたしたちの神は、御子キリストの命というかけがえのない代価を払って罪の奴隷となつていたわたしたちを買い戻し、「わたしの愛の内になさい」と語ってくださいなのです。

この深い主の愛に対して、わたしたちはどうお応えするでしょうか。命をかけたキリストの愛に対して、わたしたちも精一杯の真実をもつてお応えしようではありませんか。